

## トムス Advox

## 86 (MT/AT) 用

このたびは、トムス Advox 86 用（以下：本製品）をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の取付けを以下に記します。正しい取付けをお願いいたします。本取付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。また本書は、通常整備との重複作業についての記載は一部割愛しておりますので、必ず該当車種用整備解説書（トヨタ自動車㈱発行）を併読してください。なお、本製品固有の取付け等に関するご質問は、当社技術までお問い合わせください。

本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがあります。予めご了承ください。

## 【適応車種】 本製品は以下の車種に対応しています。（H25年1月現在）

トヨタ 86 (Z N 6) (H24年4月以降)  
 ・MT車対応品番：48000-TZN6\_0 ・AT車対応品番：48000-TZN6\_1  
 ※本製品は、車両のトランスミッション型式により、仕様が異なる別品番にて販売しております

## 【本製品取扱い上のご注意】 以下のご注意を必ず守るようお願いいたします



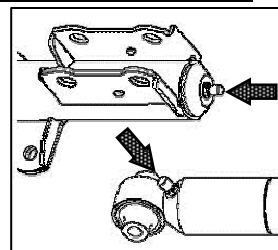
1. ダンパー本体の分解、改造禁止

2. ロッド、シリンダーへの打痕・損傷を及ぼすような取扱い禁止

→本製品の摺動各部には、精密加工処理が施されています

3. 本製品には作動油と加圧窒素ガスが封入されています

→廃棄時にはエアバルブ(左図)より封入ガスを抜き、火中に投じないでください



4. 本製品装着後は車高＝ロードクリアランスや操縦性が変化します

→本製品装着後はアライメント調整を行い、操縦特性の変化に慣れるまで慎重な運転操作をお願いいたします

5. 本製品装着後の車両が、法令に基づく寸法要件①～③を満たしていることを確認してください

①最低地上高：9cm 以上 ②前部霧灯下縁高さ：地上 25cm 以上 ③後部反射器下縁高さ：地上 25cm 以上

※適応車種のトヨタ86は灯火類の配置が低いため、十分な適法確認をお願いします※



## 【取付け作業に関するご注意】 以下のご注意を必ず守るようお願いいたします



1. 装着部品の取付けボルト・ナット類は、必ず規定トルクで締付けてください。

2. 車両をジャッキアップ後は、必ずリジトラック等にて確実に車体を固定してください。

3. 本製品取付け直後の走行は各部のチェックのため慎重に行い、走行後にボルトの緩みやボディ干渉など分解・組付け作業を実施した部位を再点検してください。



## 【作業にあたっての準備とお願い】

1. 必要となる純正部品の確認

下記の純正ナットは本製品装着の際、新品への交換を推奨します。事前にご用意ください

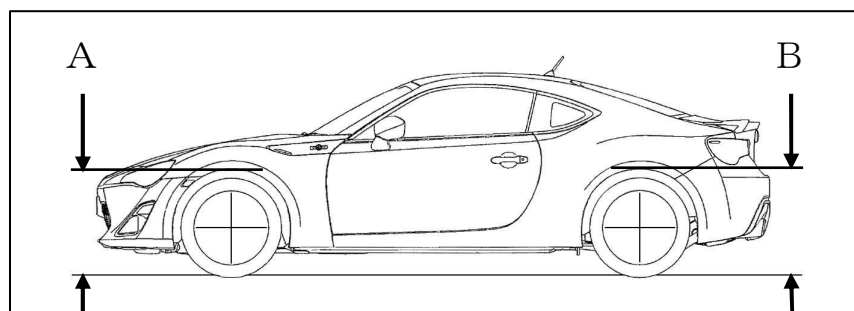
- |   |                           |                       |
|---|---------------------------|-----------------------|
| ① | SU003-02868               | ・・・2個 (Frショックアブソーバー)  |
| ② | SU003-03642 [SU003-04500] | ・・・6個 (Frアッパーサポート)    |
| ③ | SU003-02887 [SU003-04506] | ・・・2個 (Frスタビライザーリンク)  |
| ④ | SU003-02889               | ・・・4個 (Frダンパー下部)      |
| ⑤ | SU003-02869               | ・・・2個 (Rrショックアブソーバー)  |
| ⑥ | SU003-02869 [SU003-04505] | ・・・4個 (Rrアッパーサポート)    |
| ⑦ | SU003-02870               | ・・・6個 (Rrロアアーム M12 部) |
| ⑧ | SU003-02883               | ・・・2個 (Rrロアアーム M10 部) |

※車検証をご確認のうえ、H24年7月以降の車両は[ ]内記載の新品番にて手配をお願いします

## 2. サスペンション交換前の車高確認

平坦な場所で、下図A/B寸法を計測して下さい

左前	mm	右前	mm
左後	mm	右後	mm



当社開発車両での車高変化、純正比参考値

フロント・・・約 15mmダウン リヤ・・・約 15mmダウン

※ 車両個体差などにより、上記寸法と差異を生じる場合があります

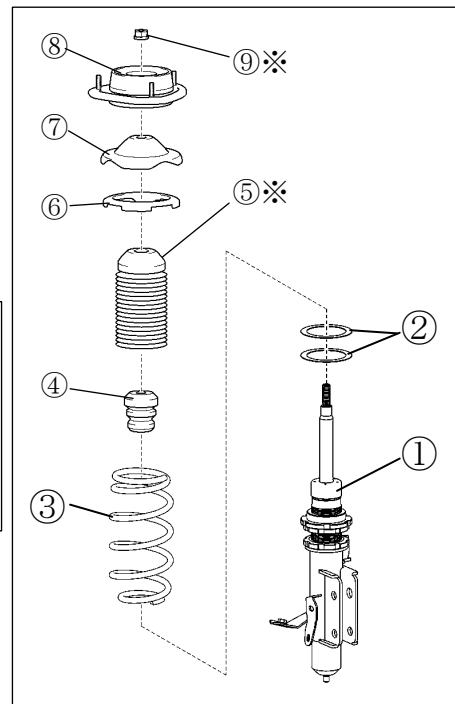
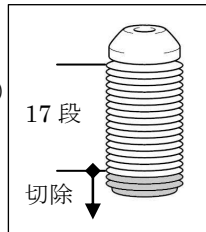
## 3. 取外し部品の保管

本製品のオーバーホール時などの復元用に、取外したサスペンション部品はお手元での保管をお願いします。

## 【フロント用：取付け構成】

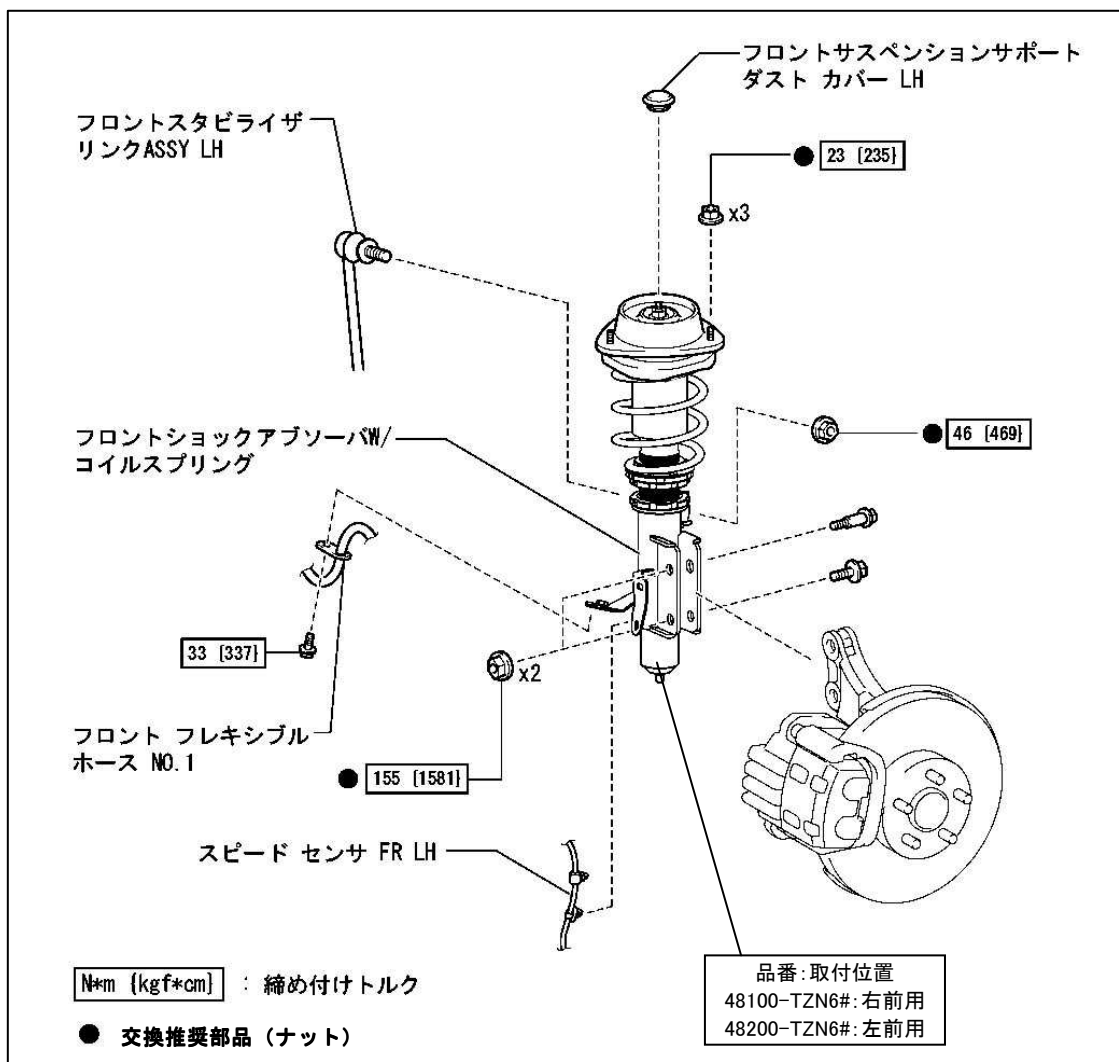
### 【構成部品図】

- ① FrショックアブソーバーAssy ×左右各1
  - ② ベアリングシート ×4
  - ③ Frコイルスプリング：TS2850-25 ×2
  - ④ (Frスプリングバンパー)
  - ⑤ (Frショックアブソーバー ダストカバー)※
  - ⑥ (FrコイルスプリングインシュレーターUPR)
  - ⑦ (FrスプリングシートUPR)
  - ⑧ (FrサスペンションサポートAssy)
  - ⑨ (Frショックアブソーバー トップナット)※
- ④～⑧はトヨタ純正部品を使用(分解品再使用可)  
 ※⑤ダストカバーは、左図要領にて加工のこと  
 ※⑨ナットは、トヨタ純正新品への交換を推奨  
 締め付けトルク：55N・m [561 kgf・cm]



**内部破損防止のため、⑨ナットの脱着にインパクトレンチ使用厳禁**  
 ヘキサゴンレンチでロッドを保持し、ハンドツールにて作業のこと

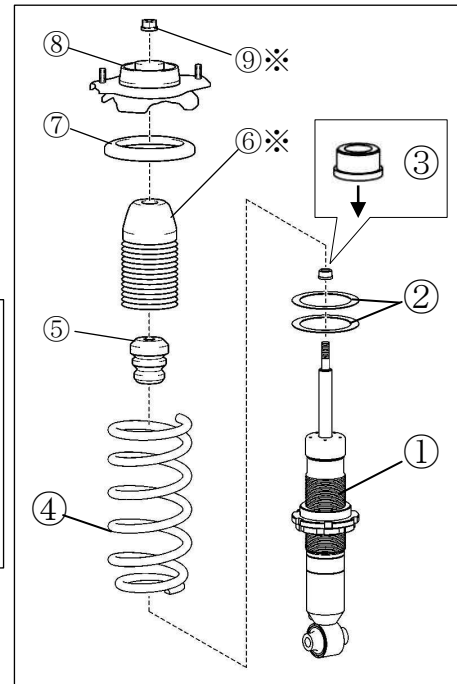
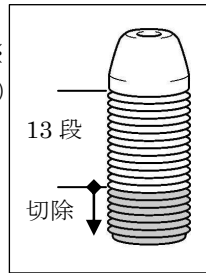
### 【車両脱着部・主要構成図】



## 【リヤ用：取付け構成】

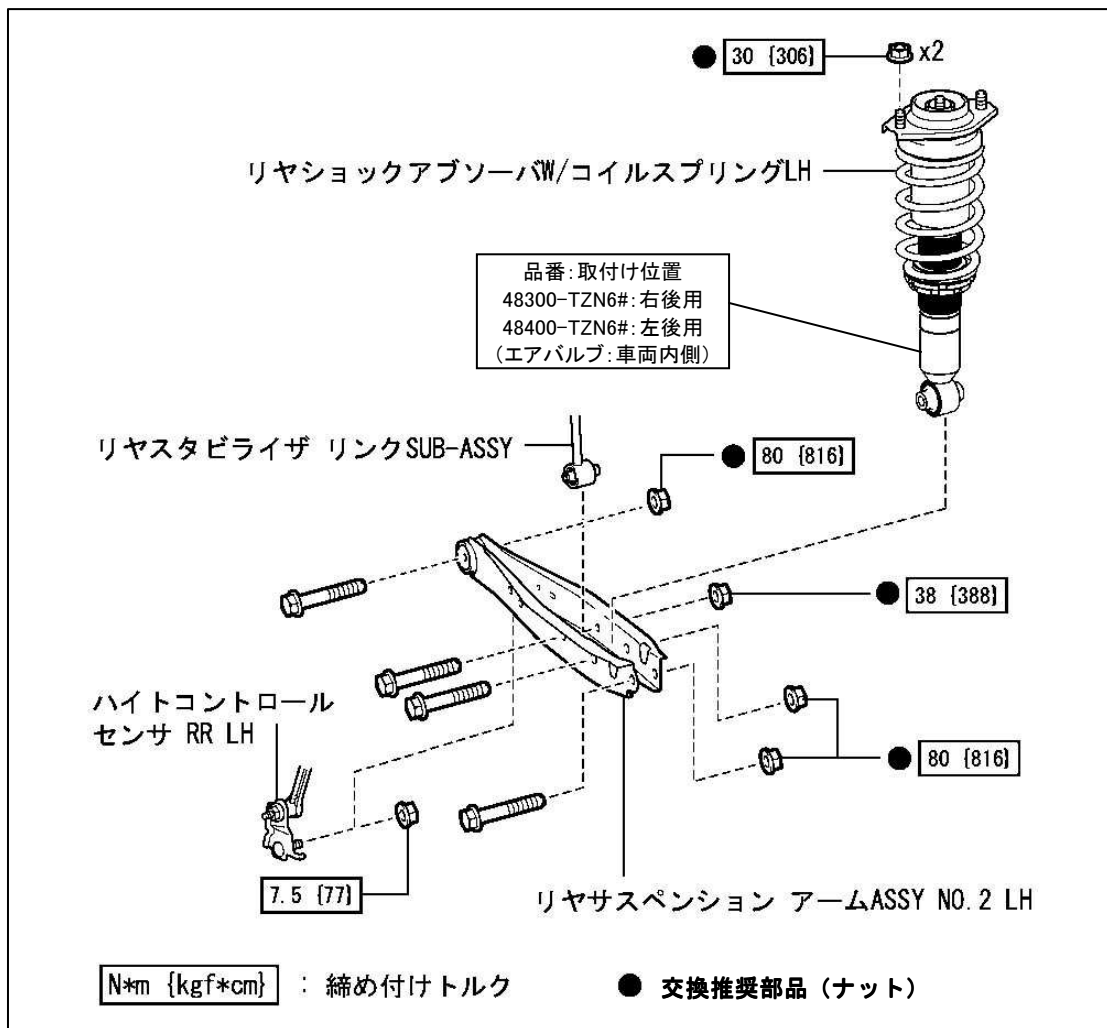
### 【構成部品図】

- ① Rrショックアブソーバー Assy ×左右各1
  - ② ベアリングシート ×4
  - ③ Rrトップカラー ×2
  - ④ Rrコイルスプリング：TS2830-38 ×2
  - ⑤ (Rrスプリングバンパー)
  - ⑥ (Rrショックアブソーバー ダストカバー)※
  - ⑦ (Rrスプリングシート UPR)
  - ⑧ (Rrサスペンションサポート Assy)
  - ⑨ (Rrショックアブソーバー トップナット)※
- ⑤～⑧はトヨタ純正部品を使用(分解品再使用可)  
 ※⑥ダストカバーは、左図要領にて短縮加工  
 ※③カラーと⑤スプリングバンパーは上面揃えて組付けること  
 ※⑨ナットは、トヨタ純正新品への交換を推奨  
 締め付けトルク：25N・m {255 kgf・cm}



**内部破損防止のため、⑨ナットの脱着にインパクトレンチ使用厳禁**  
 ヘキサゴンレンチでロッドを保持し、ハンドツールにて作業のこと

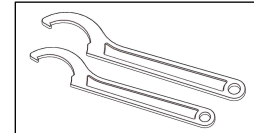
### 【車両脱着部・主要構成図】



**【車高調整・作業要領】**

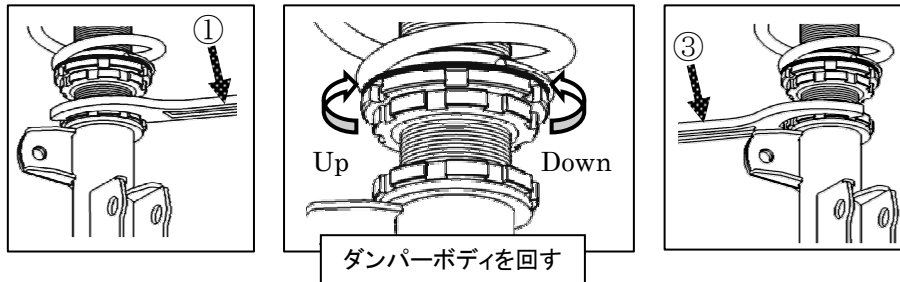
本製品は出荷時に推奨車高に設定済みですが、車両の装備状況などにより車高調整が必要な場合があります。過度な車高の変更は操縦性の悪化や、本製品および車両へダメージを与える場合があります。前後または左右の車高アンバランスが顕著な場合のみ、以下の要領で車高調整を実施してください。

使用工具：フックスパナ 75-85、85-92 ……各1（市販品）



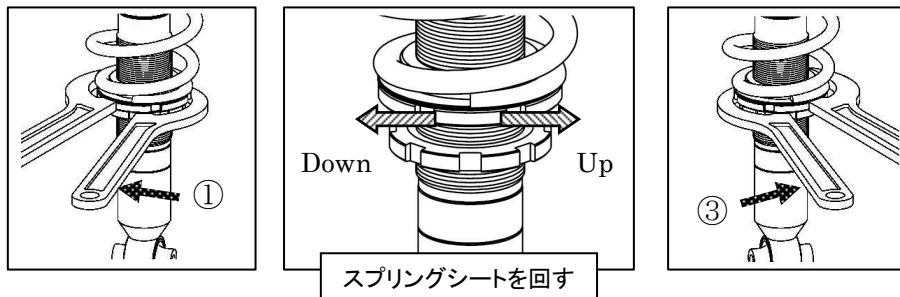
1、フロントの車高調整

- ① ダンパーボディのロック解除
- ② 車高調整 ……ダンパーボディのねじ込み深さにて調整
- ③ ダンパーボディのロック（参考トルク：78.4N・m（800kgf・cm））



2、リヤの車高調整

- ① スプリングシートのロック解除（ダブルナットの解除要領で）
- ② 車高調整 ……ダンパーボディに対するスプリングシートの上下位置にて調整
- ③ スプリングシートのロック（参考トルク：78.4N・m（800kgf・cm））



**【ホイールアライメント調整】**

該当車種の整備解説書（トヨタ自動車㈱発行）に記載の手順に従い、ホイールアライメントおよびVSCセンサの中立設定を行ってください

① フロント参考データ

キャンバー	キャスター	キングピンアングル	トーイン
0° 00' ±45'	5° 54'（参考値）	15° 31'（参考値）	0±3mm

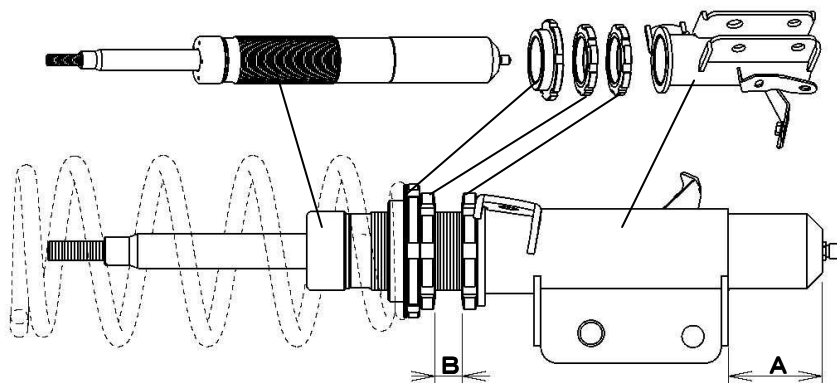
② リヤ参考データ

キャンバー	トーイン
-1° 12' ±45'	2±3mm

**【詳細部品構成・出荷時寸法諸元】**

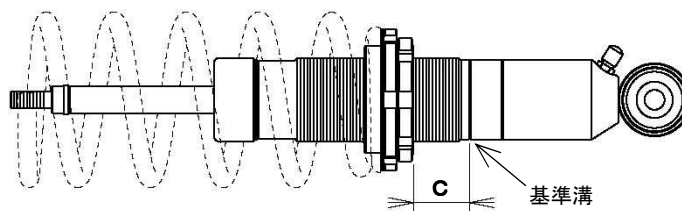
本製品は下図の寸法にて、組立・出荷してあります

フロント用



品番	A寸法 (調整許容)	B寸法	注記
48#00-TZN60 (MT)	60 (50~70)	17	Aの増分=Bの減分
48#00-TZN61 (AT)	56 (46~66)	21	

リヤ用



品番	C寸法 (調整許容)
48#00-TZN60 (MT)	34 (24~44)
48#00-TZN61 (AT)	37 (27~47)

参考：調整部のネジピッチ=前後とも2mm (注：調整量と車高変化は、比例するが一致しない)



- ※ ダンパー本体および車両サスペンション機能維持のため、上記の調整範囲厳守のこと
- ※ 上記の調整範囲内であっても、法令による寸法規制を超えないこと (本書1ページ参照)

**【オーバーホール・減衰仕様変更のご案内】**

ダンパーはブレーキやタイヤと同様に、走行入力および経年により徐々に機能低下します。本製品はシリンダーなど主要部品の損傷や劣化前であれば、オーバーホールにより比較的安価に性能回復が可能な設計となっております。

本製品を末永くご愛用いただけるよう、内部部品をリフレッシュする「基本オーバーホール」、当社設定値 (よりスポーツ性の高い仕様) への「減衰仕様変更」を承っております。

「仕様変更」にはダンパーの分解が必要なため、基本オーバーホールへの追加作業として受付けております。

また本製品の「仕様変更」は減衰力の変更のみ対応可能で、スプリング変更には対応していません。

詳細につきましては、弊社Webサイト (<http://www.tomsracing.co.jp>) よりご確認ください。

【発売元】株式会社 トムス  
東京都世田谷区等々力6-13-10  
TEL 03-3704-6191